

ウェブ記事の公開時に使えるチェックシート

SEOを意識した記事のコンテンツ

- タイトルは32文字以内に設定する
- Strongタグは使わない（使っても1回程度）
- 狙うキーワードをタイトルに含ませる
- 狙うキーワードを自然な形で記事内に含ませる（出現率は2-5%）
- 総単語数、ユニーク単語数を多い（http://ohotuku.jp/keyword_ratio/）
- 適度に共起語・類語が入っている

記事のライティング

- 冒頭の導入部分はきちり書く
 - 記事が長い場合は、まとめを書く
 - 思わずクリックしてしまうようなタイトルをつける
 - タイトルと記事の内容を一致させる
 - 冒頭ではなるべく結論から先に書く、コンテンツ内で結論に対する理由や根拠をかく
 - 逃げる表現は使わない ex)「～らしい」「だそうです」「だと思われま
- す」
- 無駄な表現は使わない ex)「～だということらしいです」「～だと推測することができます」
 - 語尾はなるべく揃えない。「です・ます」を多用しすぎない
 - 根拠がある場合は根拠を明記する
 - 引用する場合は引用元を明記する
 - 数字は半角で使用する
 - 同じ助詞を連続して使わない
 - 二重否定の表現は使わない

質の高い記事の特徴

- 自分が書いたことを自分自身が信じていることができる
- 同じ内容の記事が自分のサイト内に存在しない
- サイトや記事のターゲット像がはっきりとわかる
- 他のサイトにない情報が載っている
- 記事に感情が込められている
- 書き手の人物像がはっきりとわかる
- 賛成意見（メリット）・反対意見（デメリット）の両面が書かれている

ウェブ記事の公開時に使えるチェックシート

- 当たり前のことに関する自分なりの意見が書かれている
- 見出しがあり、目に留まりやすい工夫がされている
- 伝えたいことを伝える工夫ではなく、伝わる工夫がされている
- (情報量が多い記事では) 最後にまとめが書かれている
- 無駄な文字数稼ぎをしていない
- 適度に画像が表示されている
- 図や表でうまくまとめられている

反応率を意識したデザイン

- たくさんの色を使いすぎない
- わかりやすさを意識して画像を入れ込む
- 外部サイトにリンクを送る時には `外部サイトの紹介文`
- 内部リンクを送る場合は `こちら`という形にはしない

ワードプレス投稿時にチェックすること

- プレビューでデザインが崩れていないか
- 画像は正常に表示されているか
- 行間は詰まりすぎていないか
- アイキャッチ画像は設定しているか
- パーマリンクの設定はしているか

「All in one seo (プラグイン)」を入れている場合は

- Titleを記入する
- Metadescriptionは120文字以内に設定する
- Keywords(comma separated)を3つほど記入する

投稿をより早く検索結果に表示させる場合

- ウェブマスターツールの『クロール』 → 『Fetch as Google』で投稿のURLを記入しクロール依頼を出す